

一般質問



グリーンカーテンのある風景

● 公共事業のあり方と今後の対応について

篠田 徳壽 議員

質問 緊急経済対策などによる公共事業費の大幅な増額で、建設工事の対応に支障が出ないのか。また、急激な公共事業の変動に対応する反応についての対応は。

総務部長 地元業者への発注を工夫するほか、早期発注や発注の平準化等を図ります。また、今後も公共事業の必要性を検討しながら

普通建設事業費の確保に努めます。
質問 公共施設の維持管理には多額の費用が必要であり、施設の有効活用と集約及び効果と必要性の検証や財源と将来負担について、どのように考えているのか。

企画部長 集約と有効活用については、公共施設白書を策定し、あり方等を整理していきたいと考えています。将来負担を考慮し、計画的に事業を進めていきます。
地方交付税削減による職員給与の減額について

質問 多くの自治体は、国を上回る行財政改革をしてきたため、職員給与の減額は受け入れがたいと思っています。自治体間の連携と市民に理解を得るための対応は。

総務部長 県内各市と、市長会を通じ連絡を取り合い動向を見極めながら対応したい。行政改革も合併後職員を59人削減している。今後も改革を進め成果を周知したい。
グリーンカーテンの推進について

質問 電力消費の抑制や環境対策にも有効であり、NPOや地域の団体に協力いただき、積極的に進めるべきと思うが事業化の考えは。
市長 他市の実施状況を参考に、NPOや地域の団体とどのような方法で協力できるか検討したい。

● 原発事故から2年、子どもを放射能汚染から守るために

加藤 幸子 議員

質問 子どもを放射能汚染から守るための調理方法やホットスポット対策等を広報するべきでは。

市民部長 広報紙及びホームページに掲載し周知していますが、内容については検討していきたい。

質問 放射能汚染物質の最終処分場予定地について、県は市町村との話し合いを行う予定。市長の考えを聞きたい。

市長 指定廃棄物の処理については、国の責任において行うべきであり、市民の合意がなければ、受け入れられないと考えています。

質問 放射能測定器の貸し出しは、時間制限をなくすべきでは。

市民部長 貸出時間は半日単位ですが、申請時に申し出ただけでば臨時に対応したいと考えます。

子育て支援の強化を
質問 保育料の第3子完全無料化で支援を。

保健福祉部長 今後も国の新たな



洋式化したトイレ

子育て制度の動向などを注視しながら、子育て支援体制の拡充を図る中で、研究していきます。

質問 かに石幼稚園の給食の存続と市立幼稚園への給食の拡大を。

学校教育部長 かに石幼稚園の給食は、新調理場ができるまでとされています。市立幼稚園への給食の拡大は、現在、考えていません。

質問 各学校のトイレの洋式化とエアコン設置を。古巻中学校調理室の窓枠の修理と校舎の耐震は。

学校教育部長 トイレの洋式化は50%を改修したい。エアコンの設置は、現在考えていません。古巻中南校舎の耐震性は問題ない。窓枠の修理は、新年度に実施したい。

一般質問

●遺跡と史跡の活用について

茂木 弘伸 議員

質問 昨年12月金井東裏遺跡で、国内で初めて古墳時代の甲(よろい)を着装した人骨が出土した。知事は、市の宝となるだろうと言っているが、市長の所感を聞きたい。
市長 市の宝として守って行くとともに、この金井東裏遺跡を核として、中筋遺跡、黒井峯遺跡や瀧沢石器時代遺跡などの史跡整備に



金井東裏遺跡

取り組んでいきたいと考えます。

質問 市内には6世紀榛名二ッ岳の噴火に伴う火山灰でパツクされた国指定の黒井峯遺跡、県指定の行幸田中筋遺跡がある。しかし黒井峯遺跡に行ってみると野原に説明板一枚だけ、日本のポンペイとしては非常に寂しい。中筋遺跡にしても竪穴式復元住居のかやぶきもだいぶ傷んでおり、見るに堪えない状況です。早急な修繕が望まれます。

そこで、火山噴火と渋川の遺跡―日本のポンペイというような視点の展示施設は考えられないのか聞きたい。

生涯学習部長 火山災害に伴う遺跡といった本市特有の歴史資産の展示施設などについては、既存の歴史資料館の有効活用等の検討を踏まえ、中長期的な観点からの検討課題としていきたい。

質問 交流人口の増加を考え、交通利便性のよい平成27年に廃院予定の渋川総合病院の施設利用は考えられないのか聞きたい。

企画部長 現在、検討委員会を設置し、課題の抽出等を行っているところで。教育委員会等関連部署と調整しながら進めていきたいと考えています。

●生活保護基準の引き下げで市民への影響は

角田 喜和 議員

質問 国では生活保護基準をめぐり審議が続いている。保護基準が下げられると市民への影響は。

保健福祉部長 住民税の非課税限度額や、社会保険料等に影響が出るものと思われませんが、今後国では対策を検討するとしています。

質問 保護基準が引き下がると、準要保護児童数も政策的に削減され修学を困難にすることとなる。そうならない対策を取るべきだが、

学校教育部長 国の動向を注視するとともに、実際の生活状況に即した援助が可能になるよう関係機関と連携し努力したいと考えます。

質問 生活保護対象とならないポーターラインの所得層は教育費や医療費の支払いにより保護基準以下になる可能性がある。対応策は。

保健福祉部長 生活保護は、医療費・教育費等を含めて判断します。ほかにも福祉支援策があり、さまざま連携して支援に努めています。



新病院イメージ図

●病院再編統合に伴う諸課題

質問 渋川総合病院と西群馬病院の統廃合は、渋川市と西群馬病院の二者協議で進めている問題だ。群馬県の医療構想とは違う。北毛の中核病院となり得る保障は。

企画部長 病院再編統合は平成22年度群馬県地域医療計画において重点プロジェクトに位置づけられ、県の支援を得ながら北毛地域の中核的病院として整備するものです。

質問 新病院の運営は、軌道に乗るまで赤字も予想される。市は税金を投入して赤字補てんするのか。
企画部長 新病院整備の財政負担は基本協定で定めたとおりで、運営上の補てんは考えていません。